

◎4月9日は栃木県議会議員選挙の投票日です。県民の立場に立った県政実現のために「選挙に行こう！」。

# CTGの建交労とちぎ

発行所 全日本建設交運一般労働組合  
栃木県本部 〒327-0315  
栃木県佐野市吉水駅前1-2-1  
Tel 0283-62-7312 fax 0283-62-7318  
www.kenkourou.or.jp/  
E-mail:dqj06744@nifty.com

## 組合の相談会も対象になる危険性 「税務相談停止命令制度」は廃案に

トルコ・シリア地震救援金  
○ゆうちょ銀行  
口座番号 00110-2-5606  
○三井住友銀行すずらん支店 普通 2787787  
口座名義 日本赤十字社  
  
○組合事務所でも募金受け付けています。申告相談カンパのなかから執行委員会で確認後送金します。ご協力をお願いします。



宇都宮税務署の様子  
国はスマホ・パソコンでのe-Taxを推進、税務署に行けば不慣れた機械操作を強いられます。組合の相談会は申告推進活動です。

**今年の参加者355人。自主申告は国民の権利**  
1月から始まった組合の申告相談会。今年355人が参加しました。募金は436726円でした。ご協力ありがとうございました。ご協力ありがとうございます。納税者が労働組合や商工団体などに相談して申告する「自主申告制度」は、憲法の国民主権に基づく基本的な権利です。命令制度は不当な権利侵害であり断固反対しなければなりません。

## 「相談停止命令」反対署名にご協力を

**組合の相談会は**  
組合員にとって税理士や税務署は敷居が高く、国が勧めるネットによる申告にも対応できない人が少なくありません。インボイス問題等、ますます組合相談会の役割は重要です。現在組合事務所では緊急反対署名に取り組んでいます。ご協力をお願いします。

**制度の内容は**  
「命令制度」とは、税理士でない者が反復して行う税務相談の停止や必要な措置を財務大臣が命令できるというものです。命令違反には、1年以下の懲役または百万円以下の罰金を科す法案。24年4月1日からの施行を狙っています。

**創設の狙いは**  
財務省は創設の理由として、SNS等で不正還付の方法を指南して手数料を取るケースが増加していることをあげています。しかし、「命令制度」を新設しなくても、現行法で対応することは可能です。

## 春季健康診断会のお知らせ

### 早期発見・早期治療を



組合では年2回(春秋)健康診断会を行っています。平日は仕事で参加できない組合員の状況を踏まえ日曜日に行ないます。組合員なら誰でも参加できます。  
☆ ☆ ☆  
【検査項目】  
・医師診察・血圧測定  
・尿検査・身体計測  
・聴力・胸部X線  
・血液検査・心電図  
※追加検査はご相談ください。  
【検査費用】  
○建設国保加入組合員

**国交省に残土運搬単価の適正化要請**  
関東ダンプ協議会は2月22日、国土交通省関東地方整備局に対して、5月26日施行の盛土規制法を踏まえ、元請責任による残土運搬単価の適正化などを求めて要請しました。組合では「国交省はストックヤードの登録制度を創設することによって元請責任を曖昧にしようとしている」というように求めました。



関東ダンプによる関東地整要請

**深夜労働健診年2回**  
法令で週1回以上午後10時から午前5時までの時間帯で働く従業員に対しては、年2回の健康診断が事業主に義務付けられています。  
来月4月から始まる労働時間上限規制と合わせて健康管理は今まで以上に重要課題となっています。

の場合  
・6930円。後日国保から全額還付(実質無料)。  
○市町国保加入組合員  
・5000円。(組合補助)1930円  
※組合員の家族は6930円。  
【申込期限】  
4月7日(金)まで組合に☎。

# 組合員の倒木事故。県の管理責任認める 組合は県の不誠実な姿勢を追及

組合員羽山稔明さん  
所有のダンプが県道を  
走行中、沿道の木が倒  
れキャビン屋根が大破  
した事故について、3  
月16日宇都宮地方裁  
判所は県の管理責任を  
認め修理代金の全額2  
11万円を支払うよう  
判決しました。

組合では事故発生当  
初、県土木事務所に賠  
償を求めましたが、県

の担当者は「私は責任  
があると思うんですが」  
などと不誠実な対応を  
続けた挙句に提訴し引  
き延ばしていました。  
過去の判例を見ても管  
理責任は明らかであり、  
多額の負担を県民に強  
いる県の姿勢は到底容  
認できません。

県は控訴せず、県民  
の立場に立つて速やか  
に賠償すべきです。



組合による現場検証の様子。周囲の樹木に比べ明らかに危険な状態でした。

## 倒木で車が破損 県の責任認める

宇都宮地裁判決

県道沿いの枯れ木の倒木  
で社用車が損害を受けたと  
して、佐野市内の建築資材  
販売会社が道路管理者の県  
に約445万円の損害賠償  
を求めた訴訟の判決が16  
日、宇都宮地裁であった。  
大寄久裁判長は「事故は

## 道交法改定から30年 背後責任問題からの検証を

平成5年警察庁は  
道路交通法を改定し  
重量違反事件につい  
て、使用者以外の荷  
主、荷受人等も取締  
りの対象としました。  
当時警察庁幹部は  
「歴史的な法改正、  
これで過積載は根絶  
されます」と豪語し  
ていました。

しかし、法改正の  
目玉であった背後責  
任の立件はごく少数  
にとどまり、根絶と  
は程遠い状況になっ  
ています。  
法改正は歴史的な  
大失敗でした。

☆ ☆ ☆  
2022年10月  
から道交法改正によ  
り安全運転管理者選  
任義務違反の罰則が  
「5万円以下の罰金」  
から「50万円以下  
の罰金」に引き上げ  
られました。  
安全運転管理者は  
5台以上の自動車を

栃木死亡事故  
**ダンプ過積載常態化**  
安管選任義務にも違反

栃木県宇都宮市で発生したダンプ過積載による死亡事故。運転者（男性）は、安管選任義務違反（過積載）を認め、懲りつらな安全運転管理者の選任を命じられた。

明後日（16日）に、違反違反過積載の重罪（安管選任義務違反）の罪で同市内の運輸業者と50代男性を逮捕した。男性は長年、ダンプ（過積載）を運搬していたが、男性が長年、ダンプ（過積載）を運搬していたことが明らかになった。

2023年3月7日下野新聞

## 交通安全実現の立場で

昨年来警察の重量  
違反取締りが増加し  
ています。しかし、  
その多くが運転手を  
切符処理するだけで  
終わっています。  
いまの警察署長、  
交通課長は30年前  
の法改正の趣旨など

知りません。  
組合では関東レベ  
ルで警察への要請、  
懇談に取り組むこと  
を検討しています。  
ぜひ多くの組合員か  
ら意見を寄せていた  
だくようお願いしま  
す。

2023年  
3月17日  
下野新聞

道路の管理の瑕疵で生じ  
た」として原告側の主張を  
一部認め、県に約211万  
円の支払いを命じた。  
訴状によると、2021  
年6月29日、同社従業員の  
社用車が同市飛駒町の県道  
を走行中、沿道の樹木が突

然倒れて車の屋根に激突  
し、穴が空いた。原告側は  
樹木は枯れ木で、県が倒木  
の危険を予見できたのに除  
去などの措置を怠ったとし  
て、損害賠償を求めていた。  
大寄裁判長は判決で「道  
路の安全性を欠いていた」  
と認めた。  
県道路保全課は「判決を  
精査し、今後の対応を検討  
する」としている。

## 組合員紹介 YouTubeで子供の成長を

阿久津信二さん(35)  
潤羽くん(10)



阿久津信二さん(ダン  
プ支部壬生町)は、子供  
達(長女風羽さん中一長  
男潤羽くん小4次女希  
羽ちゃん小1)を主人公  
にした楽しい動画をユー  
チューブにアップ、今  
後子供たちの成長の記  
録としても制作をして  
いく予定です。

阿久津さんはダンブ業  
界では若手の35歳。  
高齢化が進む業界の世  
交代代についても意見  
を聞きました。

☆ ☆ ☆  
「いまは神奈川県川  
崎市プラントに砕石  
を運搬しています。やっ  
ぱり重量の問題は深刻  
です。一緒に走ってい  
た仲間が2回検挙され  
て免許がきれいになる  
まで走れなかった。つ  
ねに神経を使いながら  
仕事している状態です。  
若い人にダンブの仕事  
を勧めても『乗るなら  
トラックのほうが』っ  
て言われます。このま  
まだとほんと運び手が  
いなくなりそうですよ。難  
しいけど過積みなしで  
やっていける業界にし  
ないと若い人は乗らな  
いですよ」。



阿久津さん親子「FUN☆FUNちゃんねるうー」見てね

その取引が課税取引であれば消費税はかかります。ここがインボイス問題の要点です。「インボイスダンプ」が横行しそうです。

◎「取引先にはインボイス登録求めない。そのかわり消費税払わない」。消費税に対する無理解からこんな言説が飛び交っています。消費税は「払う」「払わない」というものではありません。